



## 「鳴尾ふれあいイベント2022」で対面イベント開催 学生がステージでパフォーマンスを披露します

武庫川女子大学の学生と鳴尾地域に関わりの深い諸団体が企画・運営する「鳴尾ふれあいイベント 2022」が、阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前」駅を中心に開催中です。4月16日には、駅前公園で武庫川女子大学の学生たちがステージイベント「駅前フェス-canvas-」を実施。チアリーディング部、エアロビックダンス部、ダンス部等の演技、マンドリン部や箏曲部の演奏、書道部のパフォーマンスなど、コロナ禍で久しく行われなかった対面イベントで地域を盛り上げます。

「鳴尾ふれあいイベント 2022」は、「鳴尾エリアマネジメント連絡会」と、そのもとに学生たちが立ち上げた「鳴尾ふれあいイベント学生実行委員会」とが合同で企画、運営する地域交流イベントです。

「鳴尾エリアマネジメント連絡会」は、武庫川学院や阪神電気鉄道、みなと銀行などを中心に2020年12月に発足。ミニコミ誌「なるお通信」を発行したり、駅前広場にアートボックスを作ったりして、駅周辺の良好な環境づくりとエリア価値の向上に力を入れてきましたが、コロナ禍でイベントが行えない状況が続き、今回が初めての対面イベント開催となります。

「駅前フェス-canvas-」は16日13時30分～15時10分に駅前公園ステージを中心に実施（雨天の場合は17日）。観覧は自由。同日午前10時～12時30分には、駅周辺にある西宮能楽堂や鳴尾八幡神社を訪ねるまち歩きイベントも開催します（幼稚園児～中学生と保護者が対象）。また、駅前の高架下にある「武庫女ステーションキャンパス」レクチャールームでは、17日まで鳴尾の今昔を振り返るパネル展と、アートイベント（4月2、3日）で制作した作品の展示を行っています。

この件に関するお問い合わせは  
武庫川女子大学広報室（TEL：0798-45-3533）までお願いします

この件に関しては、阪神電鉄から鉄道関係の記者クラブに対し、別途、プレスリリースが送られています。